

自治センターだより

やまはし

令和元年11月号

編集と発行
発行責任者
発行所職員
発行日
電話
F A X

山橋自治センター
芳賀 真一
有賀正一；矢内啓子
令和元年11月1日
0247-26-1065
0247-26-3109



“台風 19 号、未曾有の大被害”

10月12日(土)夜半から、13日(日)未明にかけて来襲した台風19号は、当地方に甚大な被害をもたらしました。特に山橋地区関係の河川被害では、社川が氾濫し、兎田地区や菖蒲沢地区で、床上浸水や床下浸水の被害にあわれました。また、土砂災害も多く、自宅裏山崩壊や道路の土砂流失等がありました。一方町全体では、北須川が氾濫し1,000戸ほどが床上浸水などの被害にあわれました。「このような被害は、高齢者の方であっても、まったく記憶がない。」と未曾有の大被害を訴えていました。

「雄国沼ハイキング」中止

10月12日(土)実施予定だった、雄国沼への地区民ハイキングも台風の影響により、やむなく中止としました。この台風は、強い勢力を保ったまま上陸し、長い時間暴風雨にさらされ、被害が大きくなったものと思われます。

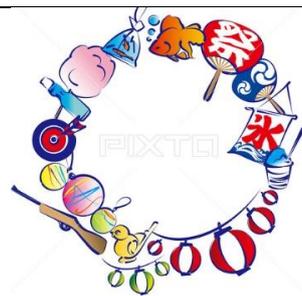
『山橋地区文化祭・宝の里まつり』も中止

この台風被害が甚大であったことから、11月3日(日・文化の日)に予定していた「山橋地区文化祭・宝の里まつり」は、実行委員会を設け、開催に向け準備をしてきましたが、10月18日の第2回実行委員会において、やむなく、中止を決定しました。各団体や個人において準備をしてきていた方たちには、大変申し訳なく思っています。



“日本大学学部祭”に参加

山橋まちづくり委員会(添田勝美委員長)では、かねてより指導を受けていた日本大学生物資源科学部の宮部教授から招かれ、藤桜祭に参加してきました。10月26日(土)27日(日)の両日、神奈川県藤沢市まで出向き、山橋地区の農産物や石ころ多グッズ販売等を実施してきました。



11月の主な事業予定(都合により日程が変更になる場合があります。)

日	曜	事業予定	付記	日	曜	事業予定	付記
1	金	自治センターだより発行	11月号	20	水	ふれあい広場	2班担当
9	土	施設の環境整備・避難訓練	消防署立会	22	金	ダレデモダンス教室	10:00～
14	木	パソコン教室		22・23		石ころ多イベント	羽生市
15	金	ふれあい広場事前会議	2班・19:00～	23	土	ダレデモダンス教室	18:00～
16	土	青少協社会学習	筑波宇宙センターへ	28	木	パソコン教室	

◇自治センターは日曜・月曜日は、職員不在(公休日)です。 ◆センター使用後は、使用終了報告書の提出を…

石川老ク連グラウンドゴルフ大会 “山橋チーム優勝”

10月2日、石川地方老人クラブ連合会によるグラウンドゴルフ大会が、母畑レークサイドセンターにおいて開催されました。各町村から選抜された精鋭が集い、石川町からも山橋チームを含む3チームが出場し、16ホールマッチで競技が行われました。第1ラウンド、第2ラウンドとも他を寄せ付けない力で完全優勝を飾りました。なお、優勝メンバーは、水野英也さん、小木ミチ子さん、遠藤照彦さん、中野荘一さん、矢内鷹嗣さんでした。さらに、中野荘一さんは、ホールインワン賞も獲得し、優勝に花を添えました。



この人紹介 (No. 11)

①氏名… 大平周一 (おおひら しゅういち)

②団体等の役職… 山橋まちづくり委員会 産業おこし部会長

③趣味や特技… 地域の特産品開発(例;ナツハゼやゆずジャムづくり、麴づくりからの味噌づくり)

④上記公職以外、特に力を入れていること… 農業宿泊体験や地域づくり活動

⑤地域づくりへの提言… 皆さんの身近なものや昔懐かしい伝統行事等改めて提案していただきたい。

⑥その他、なにか… 竹の子を生かしたメンマづくりに挑戦したい。

○ ○ ○ ★ ★ ☆ ☆ ☆ ☆ ○ ○ ○

この人紹介 (No. 12)

①氏名… 矢内壮幸 (やない たけゆき)

②団体等の役職… 山橋まちづくり委員会 景観づくり部会長

③趣味や特技… 日帰り登山、ドライブ旅行

④上記公職以外、特に力を入れていること… 風景等の写真撮影

⑤地域づくりへの提言… 少子高齢化により地域のつながりが薄れてきている。隣近所が気軽に声をかけあい、安心できる地域にしていきたい。

⑥その他、なにか… 地域にある身近な原風景や環境の保全に、意を配っていただきたい。

Jaxa 筑波宇宙センターを見学



山橋地区青少年健全育成推進協議会(会長:小木浩)では、11月16日(土)茨城県つくば市にある「筑波宇宙センター」を社会学習の一環として見学することにしました。当日は、会員13名、育成会員12名の計25名参加により実施される予定です。

編集雑感

★ 10月12日夜半から13日未明にかけて、当地を通り抜けた台風19号、大変な爪跡を残し、去っていきました。今までは、河川の氾濫や床上浸水は、他地域のものと感じていましたが、身近な地域が被害にあい、驚きとともにショックを隠せません。被災された方々には、衷心よりお見舞いを申し上げます。そして、早急な復旧をお祈りいたします。

★ 町中の多くの商店が床上や床下浸水の被害を受けました。そして、橋の流失や損壊、町農道の土砂流失等々、それに伴う通行止め、JR水郡線の長期間運行取り止めなど、被害は数知れません。本当に自然の猛威を知らされました。

★ 被災された家屋の泥水除去や洗浄・災害ゴミの搬出等、後片づけは大変な重労働と思われます。そういえば、片づけ等を手伝うボランティアさんには、頭が下がります。(H & S)